

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯冠用硬質レジン（70811020）
（歯科充填用コンポジットレジン（70847002））

ジーシー グラディア

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【使用方法等】

○重合器と重合時間
本品に使用する光重合器の重合時間は下記表のとおり。

【形状・構造及び原理等】

形状・構成品	主成分
ボディペースト： 2.9mL ・エナメル（E0、E1、E2、E3、E4） ・ハローエナメル（HE1） ・エナメルインテンシブ（EI0、EI1、EI3、EI5） ・パールエナメル（PE1、PE3） ・トランスルーセント（T0、T1、T2、T4、T5） ・サービカルトランスルーセント（CT2、CT3、CT4） ・ショルダーデンチン（SD2、SD3、SD4、SD5、SD7、SD8） ・デンチン（DA0、DA1、DA2、DA3、DA3.5、DA4、DB0、DB1、DB2、DB3、DB4、DC1、DC2、DC3、DC4、DD2、DD3、DD4、DA1-C、DA2-C、DA3-C、DA3.5-C、DA4-C） ・オペーカスデンチン（ODA0、ODA1、ODA2、ODA3、ODA3.5、ODA4、ODB0、ODB1、ODB2、ODB3、ODB4、ODC1、ODC2、ODC3、ODC4、ODD2、ODD3、ODD4、ODA1-C、ODA2-C、ODA3-C、ODA3.5-C、ODA4-C） ・オペーカスデンチンインテンシブ（ODI1、ODI2、ODI3、ODI4、ODI5、ODI6）	有機無機複合フィラー、ウレタン系ジメタクリレート、シリカ微粉末、ガラス粉末
液状ペースト： 2.4mL ・オペーク（OA1、OA2、OA3、OA3.5、OA4、OB0、OB1、OB2、OB3、OB4、OC1、OC2、OC3、OC4、OD2、OD3、OD4、OA1-C、OA2-C、OA3-C、OA3.5-C、OA4-C） ・ファンデーションオペーク（FO） ・マージンオペーク（MO） ・インテンシブカラー（IC0、IC1、IC2、IC3、IC4、IC5、IC6、IC7、IC8、IC9、IC10、IC11、IC12、IC13、IC14） ・マメロンスティン（MS2、MS3、MS5）	ウレタン系ジメタクリレート、シリカ微粉末
液状ジェル：10mL ・エアーパーリヤー材	蒸留水、水溶性高分子
付属品	マージンセップ 5mL ダイハードナー 5mL

原理

・ペースト状であり、可視光線の照射によりモノマーの重合が起り硬化する。

【使用目的又は効果】

- 1) 本品は、光重合型の歯冠用硬質レジンであり、築盛と光照射を繰り返し歯冠欠損部を修復する補綴物を作製するための材料である。
- 2) また、ポーセレン、硬質レジン、コンポジットレジンの破折修復、追加築盛及び補修をする材料である。

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) 重合不足を防ぐため、重合面を必ず光が照射する方向に向けて光照射すること。また、重合面全体に光があたり難い症例では、所定の時間光照射した後、向きを変えて再度光照射させること。[硬化が不十分になる可能性がある]
- 2) ロングスパンのものでは、重合収縮を緩和するため一歯程度の大きさに分けて築盛し、それぞれ最終重合時間の光照射を行うこと。[破折・変形の可能性がある]
- 3) 不正咬合・咬合悪癖（クレンチング、ブラキシズム）を伴う症例には使用しないこと。また、咬合接触部がフィニッシングラインにくる場合には、メタルで接触させること。[破折や脱離する可能性がある]

光重合器別光照射時間の目安一覧表

	ラボキュア L（HL）	ラボライト LV-Ⅲ（Ⅱ）	ステップライト SL-I
液状ペースト：ファンデーションオペーク、オペーク、マージンオペーク	30 秒（予備重合）	1 分（予備重合）	—
液状ペースト：インテンシブカラー、マメロンスティン	30 秒（予備重合）	30 秒（予備重合）	10 秒（予備重合）
ボディペースト	30 秒（予備重合）	30 秒（予備重合）	10 秒（予備重合）
最終重合	90 秒	3 分	—

※複数の補綴物を同時に照射させる場合等、光が届きにくいことが予想される場合には、照射時間を延長します。

○使用方法

- I. ジャケット冠の製作
1) 作業模型の製作・準備
通法に従い作業模型を製作し、石こうの硬化材「ジーシー グラディア ダイハードナー」を塗布後、ワックスを作業模型に一層塗布し、マージン部に分離材「ジーシー グラディア マージンセップ」を塗布します。
2) オペークの塗布・光重合
①唇側面に歯冠色オペークを筆で塗布し、光重合器で予備重合を行います。
②舌側面にはマージンオペークを筆で塗布し、光重合器で予備重合を行います。
3) デンチンの築盛・光重合
①マージンラインに沿ってショルダーデンチンを築盛し、光重合器で予備重合を行います。ショルダーデンチンがない場合は、ビタシェードの 1 ランク上のデンチン、オペーカスデンチンを使用します。
②歯冠形状を確認しながらデンチンを築盛し、光重合器で予備重合を行います。臼歯咬合面には、デンチンの代わりにサービカルトランスルーセントを築盛します。
③切端部の指状構造を表現するために、ジーシー グラディアのマメロンスティンを薄く塗布し、予備重合を行います。
4) エナメル、エナメルインテンシブ、トランスルーセント、サービカルトランスルーセントの築盛・光重合
①歯冠形状を考慮し、エナメルもしくはトランスルーセントの築盛を行い、光重合器で予備重合を行います。
②マメロンスティンやインテンシブカラーを用いて切端部をキャラクタライズし、光重合器で予備重合を行います。
③唇側面歯頸部寄りにサービカルトランスルーセント、切端部寄りにエナメルインテンシブを築盛し、光重合器で予備重合を行います。
④隣接面にはハローエナメルを築盛し、光重合器で予備重合を行います。
⑤舌側面はオペーカスデンチン、ハローエナメルを用いて歯冠形状を完成させます。
5) エアーパーリヤー材の塗布
予備重合終了後、「ジーシー グラディア エアーパーリヤー材」を塗布します。
6) 最終重合
光重合器で最終重合を行います。
7) 形態修正・研磨
通法に従って形態修正・研磨を行います。

1) 作業模型の製作・準備

- ### Ⅲ. 前装鑄造冠・前装鑄造ブリッジの製作

- IV. 補修・追加築盛

- 「使用方法に関連する使用上の注意」

-
- 色調再現のために必要な理想的厚さ

2) ステップライト SLE-I は最終重合に使用しないこと。

- 【使用上の注意】**

- ## 2) 重要な基本的注意

- 3) 相互作用 (他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

「併用注意」(使用に注意すること)

- ①併用医療機器使用時は、各製品の添付文書の使用法、注意事項等を確認してから使用すること。

- ②上記、操作方法の光照射はラボキュア L(HL)及びラボライト LV-II (Ⅲ)を想定しているので、その他の光重合器を使用する場合は、添付文書等を参考に、本品に適した条件で使用する。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本品は、開封前は冷暗所に保管する。
- ・本品は、開封後は直射日光を避け、室温又は冷暗所で保管する。なお冷蔵庫で保管した場合は、室温に戻して使用する。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

〔有効期限〕

本品は、包装に記載の使用期限※までに使用する。

※（例 EXP. 2 0 2 8－0 6 は
使用期限 2 0 2 8 年 6 月 を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
住所 : 〒486－0844
愛知県春日井市鳥居松町 2 丁目 285 番地
主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー
住所 : 〒113－0033
東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480